

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

借り上げ住宅避難者交流事業

●福島県福島市●

団 体 名：福島中央浪江自治会

活動実施日：2018年3月19日

会員の親睦を深めるとともに、避難生活で疲れた心身のリフレッシュのため、日帰りバス旅行に行きました。

66名が参加し、いわき市で食事をし、ふるさとである浪江町に向かいました。

浪江町スポーツ振興センターで、浪江町副町長による「浪江町の現状」と題しての講演を拝聴しました。その後、同センターでお笑いライブを見ました。会員の一人がステージに招かれて一緒にコントを演じるなど、終始笑い通しで楽しいひと時となりました。



＼参加者の声／

- ・毎回この日帰り旅行に参加していますが、今回は浪江町に行くということで、特別な思いで参加しました。少しずつではありますが、復興しているなと感じました。
- ・避難去年の十日市以来の浪江町でしたが、今回は、浪江町副町長のお話もきくことができ、浪江町が思ったより復興していることがわかって良かったです。
- ・笑うこと以上の健康法はないと聞きますが、まさにそのとおりであると実感しました。

寄付者へのメッセージ

ご支援いただいている福島県共同募金会の皆さんには、毎年ご配慮を賜り、こうしたイベントが実施されることにつきまして、深く感謝申し上げます。

全国の多くの方々の寄付金によって、意義あるイベントが開催でき、避難者一人ひとりが日常生活からひと時解放されたようで、気持ちもだいぶん明るくなったようです。ご支援、ありがとうございました。